

平成26年度  
事業報告書

社会福祉法人 清快福社会  
特別養護老人ホーム 新清快園

# 平成26年度 事業報告書

## 目次

	ページ
<b>第1章 法人事業報告（社会福祉法人 清快福祉会）</b>	
1. 総括	1
2. 会議開催状況	2
(1) 理事会	2
(2) 評議員会	3
<b>第2章 施設事業報告（特別養護老人ホーム 新清快園）</b>	
I 総括	4
1. 利用者サービス	4
2. 施設の整備	4
3. 職員研修・人材育成	4
4. 衛生管理	4
5. 防災管理	4
6. 地域交流	4
7. 施設の運営	5
II 各部門別報告	6
1. 相談支援課	6
2. 介護課	10
3. 看護課	18
4. 栄養課	23
5. 庶務課	25
III 地域社会との交流	30
1. 地域との連携	30
2. 地域交流	30
3. 慰問	31
4. ボランティア活動	31
5. 他施設との連携	31
IV 行事・クラブ活動	32
1. 行事の実施状況	32
2. クラブ活動の実施状況	33

# 第1章 法人事業報告

社会福祉法人 清快福祉会

## 1. 総括

今年度も、利用者に寄り添った介護を基本方針とし、その具体的取り組みとして、付添いや応対等の『パートナーシップ(職種に関係なく全スタッフが一丸となり、現在おかれている相手の立場に立った利用者個別の対応)』及び日常生活状況や対応状況等をお知らせする『利用者家族への近況報告』を介護福祉の原点に立って行ないました。これは、今後も継続していく所存であります。

利用者サービスにつきましては、従来どおり開かれた施設、利用者を家族と共に支える介護を目指しました。また、行事等を活用した家族等の面会の向上、他の関係団体や近隣との地域交流促進を兼ねた催し等、更なるサービスの向上に努め、より一層利用者の明るい笑顔が見受けられる等の効果が得られました。

環境衛生面においては、新清快園にてノロウイルス等による感染症の発生がありましたが、今までの教訓とノウハウを活かすべく、的確な初動対応により、最少に抑えることができました。なお、清快園、新清快園共に、感染症の蔓延が危惧される期間の対策としては、ウイルスや細菌を持ち込まないように、決められた場所における面会、生もの等の食べ物の持込みの制限、手洗い・消毒等の徹底をスタッフ・家族が協力しながら衛生管理を行ないました。

権利擁護に関しまして、身体拘束に関する事例が1件、プライバシーに関する事例が1件発生しました。これにつきましては、人権問題であるとの認識で、真摯に受け止め、各関係機関への報告を行ない、二度と起こさない心構えで、毎月の研修開催や委員会の開催、検証等の取り組みを行ないました。

入退所状況につきましては、移転事業の関係により、稼働率の低下があり、収支におきましても、これに伴う介護報酬における収入の低下がありました。現在は稼働率も安定していますが、引き続き、稼働率が低下することのないようなサービス提供に努めます。なお、日常より、コスト意識の高揚と併せて、修理して使えるものは修理し、業者と協議して可能な限り低価格で購入する、使用頻度の低いものは修理・購入しない等のコスト削減も図りました。

人材育成につきましては、介護技術や対応技術等のノウハウと小回りの利く寄り添った家庭的な伝統を継承すべく研修等を行なっておりますが、ユニットケアに関する研修等も引き続き行なってまいります。なお、移転に伴う人員確保におきましては、ハローワーク、インターネット人材会社、各種学校等に対して新卒・既卒・中途を問わずに人材募集を行ないました。

施設整備移転新築増改築事業につきましては、新清快園建物本体工事が完了し、8月に開設、清快園におきましては、新館の改修工事が概ね完了しましたので、機能を移設しました。一方、本館部分の取り壊しにおきましては、工事費の高騰等により請負業者との折り合いがつかず、東京都との協議により、平成27年度中の着工・完了の見通しとなりました。このような中で、職員においては混乱はありましたが、その都度、部署に関係なく助け合い、また、これによって、自らの仕事を見直すきっかけとなり、職員間の結束力や他部署との連携の強化等、意識や意欲の向上にも繋がりました。

役員及び評議員につきましては、平成27年度4月30日をもって任期が満了となりますので、新期に向けて3月に改選し、全員遺留選任されました。

我々には30年間培った経験と知識がありますが、その蓄積を活かして、今後とも多くの方々に愛される施設として、地域の方々と共同して高齢者福祉の充実に貢献していく所存であります。

以 上

## 2. 会議開催状況

### (1) 理事会

開催	議 題
第1回 5月29日(木) 17:30~	1. 平成25年度事業報告 2. 平成25年度収支決算報告及び監事監査報告 3. 新規開設施設の正式名称 4. 新規開設施設の施設長の任命 5. 短期入所生活介護事業所の開設 6. 定款一の部変更 7. 諸規程の一部変更(①就業規則、②再雇用職員就業規則、③臨時雇・パートタイマー就業規則、④職員、臨時雇、パートタイマー等勤務心得、⑤育児休業、育児短時間勤務に関する規則、⑥介護休業、介護のための深夜業の制限、介護短時間勤務、及び看護休暇に関する規則)
第2回 12月20日(土) 12:00~	1. 東京都による実地指導検査結果 2. 事業計画(再編) 3. 補正予算(再編) 4. その他(事業経過報告)
第3回 3月28日(土) 15:00~	1. 平成26年度第2回補正予算 2. 平成27年度事業計画 3. 経理規程の改廃 4. 平成27年度当初予算 5. 債権の償還 6. 施設整備費補助事業(特別養護老人ホーム移転増改築事業) 7. 役員および評議員の改選 8. その他(重要事項説明書の一部変更)

(2) 評議員会

開催	議 題
第 1 回 5月29日(木) 16:30~	1. 平成25年度事業報告 2. 平成25年度収支決算報告及び監事監査報告 3. 新規開設施設の正式名称 4. 新規開設施設の施設長の任命 5. 短期入所生活介護事業所の開設 6. 定款一の部変更
第 2 回 12月20日(土) 11:00~	1. 東京都による実地指導検査結果 2. 事業計画(再編) 3. 補正予算(再編) 4. その他(事業経過報告)
第 3 回 3月28日(土) 14:00~	1. 平成26年度第2回補正予算 2. 平成27年度事業計画 3. 経理規程の改廃 4. 平成27年度当初予算 5. 債権の償還 6. 施設整備費補助事業(特別養護老人ホーム移転増改築事業) 7. 役員および評議員の改選 8. その他(重要事項説明書の一部変更)

## 第2章 施設事業報告

特別養護老人ホーム 新清快園

### I 総括

安心と満足度の充実を目指して、引越し後の施設サービスの提供を行いました。

業務の体制作り及び分担を見直し、担当の細分化などに、よりいっそう寄り添えるユニットケアを目指し介護サービスに取り組みました、今後も、利用者の満足度をいかに高められるかを職員一丸となって取り組んでまいります。

全ての職員が介護現場に携わるという組織が一体となった取り組みと、家族へ利用者の日常の様子を伝えること、信頼関係とサービスの向上に努めてまいりましたが、今後も継続して行きたい。

感染症対策につきましては、東京都西多摩保健所等からの指導・アドバイスを受けて、施設内感染の蔓延の防止、手洗いの徹底、持ち込み物への注意、嘔吐物や排泄物等の処理管理の徹底等の指導を受け、十分に注意喚起を促して実践しました。

身体拘束につきましては、家族の同意を得ながら検証を行ない、関係機関と連携をとりながら、毎月、研修と委員会を行ない全職員に意識付けを行ない、日常の中で点検や、見直し等の取り組みを行ないました。

人材育成につきましては、勉強会の開催、第三者委員会による講習会等で全職員の技術や知識、態度の向上を図るべく、全職員参加型の取り組みを行なってきました。皆がより良いサービス提供への意識向上がみられ、今後も継続して行きます。また、更なるユニット型サービス提供の充実を図るべく研鑽して参ります。

#### 1. 利用者サービス

事業計画に則り、利用者の日常生活の自立に向けた施設サービス計画を策定し、個別ケアの充実にも努めました。

- ① 食事につきましては、給食業務効率化のため、引き続き、調理業務の業者委託を継続しました。内容を充実するために、施設と業者の直接的な会議を設け、意見交換を積極的に行いました。
- ② 入浴につきましては、個々の状態確認と把握を行い、健康の維持管理と安全な入浴に努めました。
- ③ 排泄につきましては、パソコンデータで排泄状況を個別管理しながら、排泄の自立に向けた援助に努めました。
- ④ 健康管理につきましては、定期健康診断の実施と疾病の早期発見・治療に努めました。、事故等においては迅速な受診に努めました。
- ⑤ リハビリテーションにつきましては、個々の残存能力を最大限に活用することに重点を置き、設備面や用具の見直しを含め、日常生活の自立に向けた援助に努めました。

#### 2. 施設の整備

年間スケジュールに則り、各設備の点検等のメンテナンスを行いました。

#### 3. 職員研修・人材育成

各種施設外研修会への参加、近隣他施設へ研修受講、また、施設内研修においては、必須項目の研修はもとより、介護勉強会、多角的視点から捉えた虐待・身体拘束に関する研修等を行いました。また、芳洋会日の出ホーム、ほうえい会栄光の杜との三施設第三者委員会において、合同研修を各施設の持ち回りでを行い、職員の資質の向上にも努めました。

#### 4. 衛生管理

計画的に全館の消毒を実施し、居住環境の向上に努めました。また、感染症対策についても研修会を開催し、蔓延予防に努めました。

#### 5. 防災管理

防災においては、8月に開設となり、全個室、従来型、ユニット型の設備となり、新しい防災設備の使用方法等の指導や日勤帯・夜勤帯・震災時の火災や災害発生時のマニュアルを作成し、毎月の防災訓練の際に実施し、全職員が習得できるような取組みを行いました。また、移転前の解体撤去予定の設備を活用し、秋川消防署隊の指導のもと、実際に消火器を使用した消火訓練やスプリンクラーを散水させる体験、火災通報、逆進電話、防火扉等の役割と災害発生時にどのような対応をするか等の訓練に参加しました。消防用設備等の自主点検チェック票（定期）を実施しました。27年度より、防災設備業者の法定点検と総合点検を行います。

#### 6. 地域交流

施設の専門的な機能を地域に提供することを基本的な考え方として、第三自治会や谷戸地域自然保存会等への活動協力をはじめとして、各団体の活動の受け入れ、各種学校に対する学習協力等、積極的な受け入れに努めました。

#### 7. 施設の運営

「福祉サービス第三者評価」を昨年度に続き受審しました。これは、内部だけでは気づかない点の指摘等があり、着実に介護サービスの向上に繋がっております。また、介護職員の勉強会を定期的に行なう等の職員資質の向上に努めました。

## Ⅱ 各課別報告

### 1. 相談支援課

平成26年度相談支援課としましては、常にサービスを受ける立場に立ち、良質かつ適切なサービス提供に重点を置いて、サービスの向上に努めました。

#### ① 入所相談

基本方針、利用料金、サービス内容等を見直しています。また、施設やサービスに関する各種の情報を公開することにより、運営及び経営の透明化に努めています。

#### ② ケアマネジメント

施設サービス計画書(今後の方針)、アセスメント総括表、モニタリングシート等を用いて、生活全般の解決すべき課題の評価を実施しました。また、今後も日常かつ継続的なプラン点検を行ない、細かな点まで配慮が行き届くように努めて行きます。

#### ③ 家族との連携

家族の皆様にご自身の状況に合わせた日常の状況報告(「日常のご様子」(手紙や写真))を行ないました。お礼の電話や手紙をいただいております。近況や介護内容の連絡を多く行なうことによって、より絆を深めることができました。今後も、利用者・家族の皆様の気持ちに寄り添いながら支援いたします。

#### ④ ボランティア

ボランティアコーディネーターが窓口となってスムーズな受け入れに努めています。熱心にボランティア活動をされている方に対しては、感謝状や記念品を贈呈いたしました。また、様々な広報活動を利用してボランティアの募集を行ない、行事やクラブ活動以外にも囲碁等の個別の趣味活動のサポートの充実も図りました。



(1) 利用者の状況

① 男女別の年齢 (H27.3.31現在 在籍118名)

年齢	男	女	計
60～64	1	0	1
65～69	1	0	1
70～74	4	5	9
75～79	5	7	12
80～84	3	25	28
85～89	10	26	36
90～94	2	21	23
95～99	0	7	7
100～	0	1	1
合計	26	92	118
平均年齢	80.85	86.14	84.97

② 在園期間 (H27.3.31現在 在籍118名)

期間	男	女	計
1月以内	1	1	2
1ヶ月超6ヶ月以内	6	17	23
6ヶ月超1年以内	2	15	17
1年以上	9	21	30
2年以上	3	9	12
3年以上	2	6	8
4年以上	2	8	10
5年以上	0	3	3
6年以上	1	3	4
7年以上	0	2	2
8年以上	0	4	4
9年以上	0	0	0
10年以上	0	0	0
11年以上	0	1	1
12年以上	0	0	0
13年以上	0	0	0
14年以上	0	0	0
15年以上	1	0	1
16年以上	0	0	0
17年以上	0	0	0
18年以上	0	0	0
19年以上	0	1	1
20年以上	0	0	0
合計	27	91	118
平均在園期間	2.30	2.67	2.58

③ 要介護度別利用者状況 (H27.3.31現在 在籍118名)

介護度	男		女		合計	
	該当者数	旧措置者数	該当者数	旧措置者数	該当者数	旧措置者数
要支援1	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0
要介護度1	1	0	6	0	7	0
要介護度2	9	0	15	0	24	0
要介護度3	4	0	31	0	35	0
要介護度4	7	0	25	0	32	0
要介護度5	6	0	14	1	20	1
合計	27	0	91	1	118	1
平均介護度	3.30	0.00	3.29	5.00	3.29	5.00

④ 月別稼働率

(H26.8.1～H27.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	0	0	0	0	84.91	92.12	93.6	95.11	96.04	95.24	93.4	95.9	62.19

⑤ 入退園状況一覧表

年 月	前月末		入 園					退 園					当月末	
	在籍		在宅	社会福祉施設	介護老人保健施設	医療機関	計	死亡	家族引取り	社会福祉施設	介護老人保健施設	長期入院	計	在籍
H26. 4	0					0						0	0	
5	0					0						0	0	
6	0					0						0	0	
7	0					0						0	0	
8	102		5	3	4	3	15	5				5	112	
9	112		1		2	3	6	4			1	5	113	
10	113		1		4	1	6	2			1	3	116	
11	116			1	3		4	4				4	116	
12	116		2		1	1	4	2				2	118	
H27. 1	118						0	2				2	116	
2	116				2	1	3	2				2	117	
3	117		2	1			3	1			1	2	118	
合計	910		11	5	16	9	41	22	0	0	0	3	25	926

⑥ 実施機関別入所状況一覧表 (H27. 3. 31現在 在籍118名)

出身地区	男	女	計	出身地区	男	女	計
荒川区			0	昭島市	1	2	3
江戸川区			0	稲城市		1	1
葛飾区			0	小平市	1		1
新宿区		7	7	八王子市	1	5	6
練馬区		1	1	丹波山村		1	1
渋谷区		1	1	武蔵野市	3	7	10
板橋区			0	日の出町	2	9	11
杉並区	1		1	立川市	3	1	4
千代田区		1	1	調布市	2	4	6
世田谷区		2	2	あきる野市	1	10	11
台東区	1	2	3	鎌倉市			0
中野区	6	17	23	西東京市	2	14	16
文京区			0	福生市		1	1
江東区			0	東村山市			0
品川区			0	小金井市			0
大田区	1		1	武蔵村山市			0
神奈川区		1	1	茅ヶ崎市		1	1
			0	桧原村		1	1
身延町		1	1	久慈広域		1	1
飯塚市		1	1	福岡県広域	1		1
区部計(15件)	9	34	43	市町村計(18件)	17	58	75

(2) 利用者の収入及び預り金等の状況

平成26年度の利用者の預り金の管理状況、年金等の収入状況に關しましては、次のとおりとなります。また、預り金の収支状況につきましては、報告書にて年4回家族の皆様に確認いただきました。

① 預り金等の管理状況

施設が管理している者	118 名 (3/31現在)
遺留金品を有した人数	0 名
収支状況の確認回数	年4 回
本人等への収支状況の報告	年4 回 (一人当たり)

② 年金・恩給等受給状況 (併給含む) (H27.3.31現在 在籍118名)

区分 種別	施設管理分						家族管理分						合計
	通算	老齡	遺族	障害	その他	小計	通算	老齡	遺族	障害	その他	小計	
国民年金(旧法)	1	3				4	6	46				52	56
国民年金(福祉年金)				1		1				4		4	5
厚生年金(旧法)	1	2	1			4	8	16	23			47	51
国民・厚生年金(新法)		2				2		28	3			31	33
各種共済年金						0		6	2			8	8
各種恩給						0		2	1			3	3
年金基金		1				1		6				6	7
無年金	無収入(生活保護)					0						0	0
	家族の扶養 (生活保護なし)					0	2					2	2
	預貯金					0	1					1	1
	生活保護費受給					0						0	0
合計	2	8	1	1	0	12	17	104	29	4	0	154	166

③ 月別介護扶助受給者状況 (H26.8.1~H27.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受給者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

④ 介護報酬徴収状況 (H27.3.31現在 在籍118名)

本人支払い額の徴収該当者	0
食費単給該当者	0
利用者負担の減免利用者	0

(3) 施設サービス計画

利用者への聞き取り、家族アンケートの実施、家族参加型のカンファレンスの開催等により、利用者本人や利用者家族の希望を反映した計画作りに努めました。今年度は、カンファレンスへの家族の出席数も増えました。今後もより一層の充実を図ります。

① 施設サービス計画総ケース数 …… 81 件 (モニタリング後の見直しと計画の見直しを含む)

② サービス担当者会議の開催状況 …… 81 件 (家族参加、65家族)

2. 介護課

1階ユニット

26年度8月開設から小人数（ユニットケア）・固定職員配置導入となり、ご入居者様にとってどのようにすれば、生きがいを持って生活して頂けるか、日々試行錯誤を続けております。今後も職員一同、信頼、安心して生活を送って頂けるように、細やかなケアの取組みを行って参ります。

2階ユニット

ユニットケアを開始し、個別ケアを常に心がけました。入浴、排泄は個々の状態や思いを尊重し、ご入居者様に合わせ行っています。また、1対1の介護に取り組んでいます。開設前より取り組んでいました1ケア1手洗いの徹底と口腔ケアは全ご入居者様の方に実施しています。

H27. 3. 31現在 在籍78名

在園期間	面会なし	1回	2~4回	5~9回	10~29回	30~39回	40~49回	50~59回	60~69回	70回以上	計	外泊なし	1~4回	5~9回	10回以上	計
1年未満	5		15	22	27	3			2	4	78	73	5			78
1年以上											0					0
2年以上											0					0
3年以上											0					0
4年以上											0					0
5年以上											0					0
6年以上											0					0
7年以上											0					0
8年以上											0					0
9年以上											0					0
10年以上											0					0
11年以上											0					0
12年以上											0					0
13年以上											0					0
14年以上											0					0
15年以上											0					0
16年以上											0					0
17年以上											0					0
18年以上											0					0
19年以上											0					0
20年以上											0					0
合計	5	0	15	22	27	3	0	0	2	4	78	73	5	0	0	78

H27. 3. 31現在 在籍78名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	78	2	0	0	80
定員数	78	2	0	—	80
現員	78	0	0	0	78

介護課 従来型

(1) 日常生活の支援状況

① 従来型

8月に開設し全個室、小グループの設備の中、ユニットケアに近い個別ケアを心掛けてきました。引き続き、更なる個別ケアを充実させ、ご入居様が笑顔で生活できるように取り組んでいきたいと思っております。また、リスク管理や環境衛生保持についても努力をして来ましたが、ご入居様が安全で衛生保持された環境の中で安心して暮らせるように、更なる努力をしていきたいと思っております。

(2) 面会・外泊状況

H27. 3. 31現在 在籍 40名

在園期間	面会なし	1回	2~4回	5~9回	10~29回	30~39回	40~49回	50~59回	60~69回	70回以上	計	外泊なし	1~4回	5~9回	10回以上	計
1年未満	2	4	5	10	13	4				2	40	39	1			40
1年以上											0					0
2年以上											0					0
3年以上											0					0
4年以上											0					0
5年以上											0					0
6年以上											0					0
7年以上											0					0
8年以上											0					0
9年以上											0					0
10年以上											0					0
11年以上											0					0
12年以上											0					0
13年以上											0					0
14年以上											0					0
15年以上											0					0
16年以上											0					0
17年以上											0					0
18年以上											0					0
19年以上											0					0
20年以上											0					0
合計	2	4	5	10	13	4	0	0	0	2	40	39	1	0	0	40

(3) 居室の状況

H27. 3. 31現在 在籍 40名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	40	0	0	1	41
定員数	40	0	0	—	40
現員	40	0	0	0	40

## ① 食事

食事状況一覧表

	自立				要介助					計
	ユニット	食堂	居室	小計	一部介助		全面介助		小計	
					食堂	居室	食堂	居室		
男	1階	6	0	6	2	0	2	0	4	10
	2階	3	0	3	2	0	1	0	3	6
女	1階	13	0	13	8	0	8	0	16	29
	2階	15	1	16	12	0	5	0	17	33
計	1階	19	0	19	10	0	10	0	20	39
	2階	18	1	19	14	0	6	0	20	39
合計		37	1	38	24	0	16	0	40	78

## ② 入浴

ア 入浴状況一覧表

	自立		要介助				計	
	ユニット	個浴	個浴 (部分介助)	個浴リフト 車椅子浴 (部分介助)	担架浴 (特浴)	清拭		小計
男	1階	0	2	4	4	0	10	10
	2階	0	1	2	3	0	6	6
女	1階	0	11	7	11	0	29	29
	2階	0	12	14	7	0	33	33
計	1階	0	13	11	15	0	39	39
	2階	0	13	16	10	0	39	39
合計		0	26	27	25	0	78	78

イ 入浴介助状況一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴(特浴)
1人1週あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜～土曜	日曜～土曜	日曜～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1回あたりの入浴人員	1～3人	1～3人	1～3人
1回あたりの介助人員	1人	1人	1～2人

## ③ 移動状況

身体状況別移動方法一覧表

	自立				要介助				車椅子 使用者計	計	
	ユニット	独歩	杖・歩 行器等	車椅子	小計	部分 介助	全面 介助	小計			寝た きり
男	1階	0	2	0	2	4	4	8	0	8	10
	2階	0	0	0	1	3	2	5	0	6	6
女	1階	1	4	3	8	8	13	21	0	24	29
	2階	11	5	0	16	8	9	17	0	17	33
計	1階	1	6	3	10	12	17	29	0	32	39
	2階	11	5	1	17	11	11	22	0	23	39
合計		12	11	4	27	23	28	51	0	55	78

## ① 食事

食事状況一覧表

	自立				要介助					計
	従来型	食堂	居室	小計	一部介助		全面介助		小計	
					食堂	居室	食堂	居室		
男	1階	1	0	1	0	0	2	0	2	3
	2階	3	0	3	3	0	1	0	4	7
女	1階	7	0	7	7	0	3	0	10	17
	2階	4	0	4	7	0	2	0	9	13
計	1階	8	0	8	7	0	5	0	12	20
	2階	7	0	7	10	0	3	0	13	20
合計		15	0	15	17	0	8	0	25	40

## ② 入浴

ア 入浴状況一覧表

	自立		要介助				計	
	従来型	個浴	個浴 (部分介助)	個浴リフト 車椅子浴 (部分介助)	担架浴 (特浴)	清拭		小計
男	1階	0	0	0	3	0	3	3
	2階	0	2	4	1	0	7	7
女	1階	0	0	10	7	0	17	17
	2階	0	4	7	2	0	13	13
計	1階	0	0	10	10	0	20	20
	2階	0	6	11	3	0	20	20
合計		0	6	21	13	0	40	40

イ 入浴介助状況一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴(特浴)
1人1週あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜～土曜	日曜～土曜	日曜～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1回あたりの入浴人員	1～3人	1～3人	1～3人
1回あたりの介助人員	1人	1人	1～2人

## ③ 移動状況

身体状況別移動方法一覧表

	自立					要介助				車椅子 使用者計	計
	従来型	独歩	杖・ 歩行器等	車椅子	小計	部分 介助	全面 介助	小計	寝たきり		
男	1階	0	0	0	0	1	2	3	0	3	3
	2階	1	0	0	1	2	3	2	5	0	6
女	1階	3	2	2	7	1	9	10	0	12	17
	2階	3	1	1	5	2	6	8	0	9	13
計	1階	3	2	2	7	2	11	13	0	15	20
	2階	4	1	2	7	5	8	13	0	15	20
合計		7	3	4	14	7	19	26	0	30	40

④ 排泄状況一覧表 ユニット型

	ユニット	自立	要介助								小計	計
			トイレ		便器		オムツ		併用			
			全面介助	部分介助	全面介助	部分介助	常時	夜間のみ	トイレ・ 便器レ	オムツ・ 便器ツ		
男	1階	2	0	3	0	0	5	0	0	0	8	10
	2階	1	0	1	0	0	2	2	0	0	5	6
女	1階	5	0	2	0	0	14	5	3	0	24	29
	2階	11	0	3	0	0	8	8	3	0	22	33
計	1階	7	0	5	0	0	19	5	3	0	32	39
	2階	12	0	4	0	0	10	10	3	0	27	39
合計		19	0	9	0	0	29	15	6	0	59	78

⑤ 整容・着替え・洗濯状況一覧表 ユニット型

	ユニット	自立	整容				着替え					洗濯				
			要介助			計	自立	要介助			計	自立	要介助			計
			部分介助	全面介助	小計			部分介助	全面介助	小計			部分介助	全面介助	小計	
男	1階	4	2	4	6	10	0	6	4	10	10	0	0	10	10	10
	2階	0	4	2	6	6	1	3	2	5	6	0	0	6	6	6
女	1階	4	9	16	25	29	2	12	15	27	29	1	0	28	28	29
	2階	10	12	11	23	33	8	15	10	25	33	0	0	33	33	33
計	1階	8	11	20	31	39	2	18	19	37	39	1	0	38	38	39
	2階	10	16	13	29	39	9	18	12	30	39	0	0	39	39	39
合計		18	27	33	60	78	11	36	31	67	78	1	0	77	77	78

⑥ 体位交換状況

	対象人員
褥瘡者	1名
その他	15名



④ 排泄状況一覧表 従来型

	従来型	自立	要介助								計	
			トイレ		便器		オムツ		併用			小計
			全面介助	部分介助	全面介助	部分介助	常時	夜間のみ	トイレ・便器	オムツ・便器		
男	1階	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	3
	2階	2	0	3	0	0	1	1	0	0	5	7
女	1階	7	1	1	0	0	7	1	0	0	10	17
	2階	2	0	2	0	0	5	4	0	0	11	13
計	1階	7	1	1	0	0	10	1	0	0	13	20
	2階	4	0	5	0	0	6	5	0	0	16	20
合計		11	1	6	0	0	16	6	0	0	29	40

⑤ 整容・着替え・洗濯状況一覧表 従来型

	従来型	整容					着替え					洗濯				
		自立	要介助			計	自立	要介助			計	自立	要介助			計
			部分介助	全面介助	小計			部分介助	全面介助	小計			部分介助	全面介助	小計	
男	1階	0	0	3	3	3	0	0	3	3	3	0	0	3	3	3
	2階	2	3	2	5	7	1	4	2	6	7	0	0	7	7	7
女	1階	2	6	9	15	17	2	6	9	15	17	0	0	17	17	17
	2階	3	5	5	10	13	1	8	4	12	13	0	0	13	13	13
計	1階	2	6	12	18	20	2	6	12	18	20	0	0	20	20	20
	2階	5	8	7	15	20	2	12	6	18	20	0	0	20	20	20
合計		7	14	19	33	40	4	18	18	36	40	0	0	40	40	40

⑥ 体位交換状況

	対象人員
褥瘡者	0名
その他	11名

⑦ 日常生活動作状況 ユニット型

介助の種類	備考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	17	16
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	51	25
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	30	29
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	30	29
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	36	31
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	27	33
寝返り	一部：少し手を貸せば寝返りできる。 全部：1人では寝返りできないので全て介助を要する。	19	11
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	23	28
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	23	28
車椅子使用者		55	
認知症状のある利用者		64	
褥瘡者		計 1	内施設内 (1) 内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (H26. 8. 1～H27. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 72 件  
 ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 73 件  
 ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	7 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	7 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	7 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況 ユニット型

性別	年齢	入所年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
女性	92歳	平成22年9月8日	H24.12.20	6:30～19:30オムツ交換以外臥床時	臀部の掻き壊し予防	ミトン手袋(両手)

⑦ 日常生活動作状況 従来型

介助の種類	備考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	17	8
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	21	13
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	6	16
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	6	16
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	18	18
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	14	19
寝返り	一部：少し手を貸せば寝返りできる。 全部：1人では寝返りできないので全て介助を要する。	11	7
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	7	19
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	7	19
車椅子使用者		30	
認知症状のある利用者		32	
褥瘡者	計 0	内施設内 (0)	内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (H26. 8. 1～H27. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 72 件
- ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 73 件
- ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	7 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	7 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	7 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況 従来型

性別	年齢	入所年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法

3. 看護課 ユニット型

利用者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、早期の発見と治療を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内検診

平成27年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻
実人員	78	10	22	76	5	31	11	40	4
延人員	156	20	87	2,428	26	31	11	1,240	124

② 受診

(H26. 8. 1~H27. 3. 31)

	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診
科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科	
実人員	7	80	5	/	5	/	0	/	3	/
延人員	13	960	8	/	6	/	0	/	4	/
科目内訳	皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科	
実人員	5	0	2	/	3	/	1	10	0	/
延人員	6	0	2	/	3	/	1	120	0	/
科目内訳	脳外科		歯科		X線		その他			
実人員	6	/	0	22	/	/	/	/	/	/
延人員	7	/	0	32	/	/	/	/	/	/

③ 入退院の状況

(H26. 8. 1~H27. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	16
31日~60日	0
61日~90日	2
91日以上	0
計	18

④ 健康診断実施状況

(H26. 8. 1~H27. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	計	備考
X線撮影	0	/	/	0	
体重測定	/	/	1,440	1,440	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	11,520	11,520	体調不良時、入浴前に測定
検尿	80	/	/	80	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	74	/	74	
計	80	74	12,960	/	

⑤ 協力医療機関

(H27. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
あきる台病院	内科	あきる野市	○
望月クリニック	精神科	八王子市	○
アイデンタル	歯科	八王子市	○
多摩リハビリテーション病院	内科	青梅市	×
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	×
高木病院	整形外科・内科・外科・他診療科	青梅市	×
佐藤病院	内科・他診療科	神奈川県足柄上郡金子	○

3. 看護課 従来型

利用者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、早期の発見と治療を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内検診

平成27年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻
実人員	40	7	11	35	2	0	7	21	2
延人員	80	14	30	1,085	24	0	7	651	62

② 受診

(H26. 8. 1~H27. 3. 31)

	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診
科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科	
実人員	7	40	0	/	4	/	1	/	1	/
延人員	8	480	0	/	6	/	1	/	1	/
科目内訳	皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科	
実人員	0	0	2	/	0	/	0	7	/	/
延人員	0	0	5	/	0	/	0	168	/	/
科目内訳	脳外科		歯科		X線		その他			
実人員	5	/	0	11	/	/	/	/	/	/
延人員	5	/	0	132	/	/	/	/	/	/

③ 入退院の状況

(H26. 8. 1~H27. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	10
31日~60日	3
61日~90日	1
91日以上	2
計	16

④ 健康診断実施状況

(H26. 8. 1~H27. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	計	備考
X線撮影	0	/	/	0	
体重測定	/	/	40	480	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	320	3,840	体調不良時、入浴前に測定
検尿	40	/	/	40	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	38	/	40	
計	40	38	360	/	

⑤ 協力医療機関

(H27. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
あきる台病院	内科	あきる野市	○
望月クリニック	精神科	八王子市	○
梅郷歯科クリニック	歯科	青梅市	○
多摩リハビリテーション病院	内科	青梅市	×
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	×
高木病院	整形外科・内科・外科・他診療科	青梅市	×
佐藤病院	内科・他診療科	神奈川県足柄上郡金子	○

⑥ノロウイルス感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間		平成27年1月16日～平成27年2月6日				
実人数	男	0	女	4	計	4
延人数	男	0	女	4	計	4
点滴	実人数	4	延人数	5	計	5
入院		0		0		0

従来型						
発症期間		平成27年1月16日～平成27年2月6日				
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

⑦インフルエンザ感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間		平成27年1月16日～平成27年2月6日				
実人数	男	0	女	1	計	1
延人数	男	0	女	1	計	1
点滴	実人数	0	延人数	1	計	1
入院		0		0		0

従来型						
発症期間		平成27年1月16日～平成27年2月6日				
実人数	男	3	女	1	計	4
延人数	男	3	女	1	計	4
点滴	実人数	1	延人数	0	計	1
入院		0		0		0

(2) リハビリテーション実施状況 (ユニット)

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数
H26. 4																
5																
6																
7																
8	17	87	3	28	8.8%	2	4	1.1%	1	19	47.5%				17	131
9	17	179	3	36	15.0%	6	54	11.3%	10	254	63.5%				17	163
10	19	194	4	54	16.9%	6	54	11.3%	11	300	56.8%				19	187
11	15	142	3	53	22.1%	4	32	10.0%	5	125	62.0%				15	167
12	20	178	4	60	18.8%	5	47	11.8%	6	216	63.9%				20	208
H27. 1	16	154	4	21	6.6%	5	40	10.0%	9	216	55.9%				16	133
2	16	170	4	60	20.8%	7	46	8.2%	8	189	51.6%				16	182
3	19	186	4	78	23.3%	5	44	11.0%	11	326	62.5%				19	251
合計	139	1290	29	390	16.5%	40	321	9.3%	61	1645	58.0%				139	1422

② 理学療法士機能評価人数 (H26. 8. 1~H27. 3. 31)

	H26.										H27.			合計
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
日数					6	5	6	4	6	5	4	5	41	
人数					15	10	27	14	26	19	13	16	140	

長谷川式評価・・・ 年4回

③ 個別リハビリ計画者数

平成26年度	94名
--------	-----

(2) リハビリテーション実施状況 (従来)

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数
H26. 4																
5																
6																
7																
8	12	40	3	19	15.0%	3	5	3.1%	2	34	42.5%				12	39
9	12	84	3	26	16.9%	6	30	12.5%	4	89	55.6%				12	76
10	13	93	4	27	16.9%	7	46	16.4%	5	131	65.5%				13	68
11	10	99	3	20	16.7%	5	21	10.5%	3	82	68.3%				10	65
12	13	96	4	26	16.3%	4	15	9.4%	2	46	57.5%				13	70
H27. 1	9	80	4	19	11.9%	4	41	36.3%	4	50	42.5%				9	44
2	13	91	4	23	19.2%	6	58	24.2%	4	88	55.0%				13	51
3	13	88	4	38	24.2%	5	56	28.0%	4	102	63.8%				13	54
合計	95	671	29	198	17.1%	40	272	17.6%	28	622	56.3%				95	467

② 理学療法士機能評価人数 (H26. 8. 1~H27. 3. 31)

	H26.									H27.			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数					6	5	6	4	6	5	4	6	42
人数					19	9	10	4	7	9	8	16	82

長谷川式評価・・・ 年4回

③ 個別リハビリ計画者数

平成26年度	156名
--------	------



#### 4. 栄養課

献立工夫で楽しい食事づくりに努めてきました。

##### (1) 食事・栄養状況

###### ① 栄養状況

平成26年 8月実績

区分	エネルギー	蛋白質	カルシウム	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	鉄
栄養基準量 (A)	1546Kcal	59.1g	623mg	685ng	1.03mg	1.08mg	100mg	7.8mg
実施分 (B)	1561Kcal	57.3g	636mg	476ng	0.68mg	0.83mg	72mg	9.1mg
摂取量比率 [%] (B/A)	101.0%	97.0%	102.1%	69.5%	66.0%	76.9%	72.0%	116.7%

###### ② 食事形態別状況

(平均数)

	常食	粗刻み	刻み	ミキサー	ミキサーーフ	経管	ゼリー食	合計	
8/1~	39.8	20.0	30.6	9.6	2.8	5.6	1.6	110	118床
	0	0	0	0	0	0	0	0	2床

##### (2) 給食実施状況

###### ① 年間行事食

実施月	行事	主なメニュー
5月	端午の節句	端午の節句ミニクレープ
7月	七夕	冷麦・つけ汁・ささ身ジュレ・お星様ゼリー・かき揚げ
	土用丑の日(7/29)	鰻ちらし、清まし汁・南瓜と鶏肉煮物・ささ身きゅうり
9月	月見(9/7)	間食(吹雪まんじゅう)
	お彼岸	間食(おはぎ)
10月	敬老祝い膳(10/4)	お赤飯・お刺身盛り合わせ・炊き合わせ・白和え・清まし汁
12月	クリスマス	オムライス、サラダ、コンソメスープ、フルーツカクテル
1月	元旦	(朝) かに雑炊・伊達巻・お多福豆・寿かまぼこ・奈良漬
		(昼) お赤飯・刺身盛り・煮しめ・なます・栗きんとん・雑煮風汁 (間食: 甘酒)
	2日	うな重・茶わん蒸し・菜の花和え・清まし汁
3月	ひな祭り	にぎり寿司・茶わん蒸し・清まし汁・いちご
	彼岸(昼食)	いなり寿司・ぼたもち・豆腐のあんかけ・青梗菜和え・清汁
毎月	誕生会(第2火)	赤飯の日
2・5 8・11月	選択食(第3火)	2/17 (Aさんま山椒焼き Bうな丼 C牛丼)

(3) 給食調理業務委託

- ・「楽しい食事」の一環として、行事食の際にメッセージカードを添えました。  
(七夕、敬老の日、クリスマス、元旦、ひな祭り)

(4) 検食

保存期間	有 (素材・調理済)
温度	-20℃以上
期間	14日間

\* 調理済み検食は、喫食状況と同様配膳車に入れ配膳室出発時に抜き出し保存。

(5) 衛生

O-157、ノロウイルス等をはじめとした食中毒対策

- ・ 食材搬入状態記録簿
- ・ 加工温度温度管理表
- ・ ダンボール排除
- ・ 次亜塩素剤での拭き取り消毒 (ドアノブ・配膳車車輪・検収室)
- ・ 感染予防フロー配膳時のエプロン外しの徹底、靴底消毒の徹底

まとめ

- ・ 行事食メニューに配慮し食の楽しみの充実を図った。次年度に向けて春メニュー (3月・4月・5月) から減塩配慮した献立作成に取り組みました。

#### 4. 庶務課

##### (1) 職員の状況

① 職種別配置状況一覧表 (H27.3.31現在) (派遣を除く)

区分 職種	基準	現在員					比較
		常勤	非常勤数	非常勤換算	兼務	常勤換算計	
施設長	1	1				1	0
事務員	-	1	2	0.2		1.2	1.2
生活相談員	2	4			4	4	2
介護支援専門員	2	4			4	4	2
ケアワーカー	54	44	28	19.76		63.76	9.76
看護師	3	6	2	0		6	3
管理栄養士	1	1				1	0
医師	-		3	0.1		0.1	0.1
精神科医	-		1	0.02		0.02	0.02
機能訓練指導員		1	1	0.35			
理学療法士	1.2		1	0.15		1.57	0.37
作業療法士			1	0.07			
営繕員	-		4	1.05		1.05	1.05
警備員(管理当直)	-		3	1.6		1.6	1.6
清掃・洗濯作業員	-		8	2.3		2.3	2.3
計	64.2	62	54	25.6	8	87.6	23.4

② 職種別異動状況一覧表 (H26.8.1~H27.3.31) (兼務は内数、派遣を除く)

区分 職種	期首			採用			退職			期末		
	常勤	非常勤	兼務	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	兼務
施設長	1									1	0	
事務員	1	2								1	2	
生活相談員	4		4							4	0	4
介護支援専門員	4		4							4	0	4
ケアワーカー	46	25		1	5		3	2		44	28	
看護師	5									5	0	
管理栄養士	1									1	0	
医師		3								0	3	
精神科医		1								0	1	
機能訓練指導員	1	1								1	1	1
理学療法士		1								0	1	
作業療法士		1								0	1	
営繕員		3			1					0	4	
警備員(管理当直)		0			4			1		0	3	
清掃・洗濯作業員		10						2		0	8	
計	63	47	8	1	10	0	3	5	0	61	52	9

③ 常勤職員の平均年齢及び勤続年数 (H27.3.31現在)

職種	平均年齢	勤続年数	職種	平均年齢	勤続年数
施設長	54.00	0.00	ケアワーカー	38.80	4.50
事務員	40.00	2.00	看護師	54.16	4.16
生活相談員	38.00	2.75	機能訓練指導員	51.00	11.00
介護支援専門員	38.00	2.75	管理栄養士	46.00	26.00

## (2) 会議・委員会開催状況

名称	開催回数	曜日	出席職種
職員会議	1	第4水曜	施設長、他当日出勤全職員
責任者会議	7	第1水曜	施設長、副施設長、庶務課長、相談支援課主任、看護主任、介護課長、介護主任、栄養課長
ユニット会議 ケアスタッフ会議	1階西棟 8 1階東棟 8 2階西棟 8 2階東棟 8 1階北棟 8 2階北棟 8	第4水曜	当日出勤全介護職員
介護課会議	8	第1水曜	介護課長、介護主任、ユニットリーダー、介護主任補
介護課全体会議	0	不定期(随時)	当日出勤全介護職員
医務会	5	第1火曜	看護主任、看護副主任、看護師、機能訓練指導員
厨房会	3	月1回	管理栄養士、給食調理業務受託業者スタッフ
衛生健康管理委員会	8	第1水曜	施設長、副施設長、庶務課長、衛生管理者、相談支援課主任、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
防災管理委員会	4	偶数月、 第3水曜	施設長、副施設長、庶務課長、防火管理者、防災委員、相談支援課主任、介護課長、看護主任、栄養課長
安心・安全委員会	7	第4水曜	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、安全安心委員、栄養課長
虐待予防対策委員会	8	第4水曜	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、安全安心委員、栄養課長
サービス向上委員会	0	年4回 第3水曜	施設長、生活相談員、介護支援専門員、各部門より選任の代表者
ケースカンファレンス	147	随時	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護主任、機能訓練指導員、栄養課長、介護主任(担当フロア)、担当ケアワーカー
行事实行委員会	0	随時	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、行事委員、栄養課長
納涼際実行委員会	0	第1水曜	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
次年度打ち合わせ	1	不定期(随時)	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
記録システム・広報委員会	0	年4回 不定期	各部門より選任の代表者 園だより編集委員
褥瘡予防対策委員会	4	第2火曜	施設長、各部門の褥瘡対策委員
感染症予防対策委員会	16	第1水曜 (随時)	施設長、各部門の感染症対策委員
入所判定委員会	41	適宜	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
食事委員会	3	年4回 第3水曜	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長

(3) 職員研修

施設外研修につきましては内容を検討した上で、必要なものに関しては積極的に受講いたしました。また、施設内における勉強会、専門職員による研修会も行い、計画的な実施・参加を促進することによって、職員の資質の向上を図り、その報告は回覧等で伝え、実際に即すようにいたしました。

なお、研修の実施状況は以下のとおりです。

① 施設内研修実施状況

開催日	内容	講師	記録	参加人員
8/27	虐待研修 認知症の正しい理解について	小倉介護課長	有	16
9/16	防災研修 AED 心肺蘇生法	フクダ電子西東京販売 鈴木講師	有	20
9/18	虐待研修 介護リスクとリスクマネージメント	清快園 澤田施設長、 新清快園 田村施設長	有	29
9/19	腰痛予防研修	鈴木理学療法士	有	21
9/24	虐待研修 人権について	清快園 守屋副施設長	有	24
10/22	虐待研修 事業所における高齢者虐待防止のための課題と対策	森田相談支援課課長	有	17
11/6	メンタルヘルスケア 虐待予防研修	アイ エム エフ 中村講師	有	30
12/17	防災研修 防災設備 火災報知器作動時の対応DVD鑑賞	防火管理者	有	21
12/19	腰痛予防研修 移乗トランスファーについて	鈴木理学療法士	有	15
12/24	虐待研修 虐待予防についての振り返り人権について	清快園 守屋副施設長	有	16
12/24	労働災害防止対策について	みたけ社労士	有	11
1/15	人事考課及び労働災害防止対策について	みたけ社労士	有	29
1/28	虐待予防研修 プライバシーについて	小倉介護課長	有	18
2/25	虐待予防研修 個人情報保護法 プライバシーについて	森田相談支援課課長	有	17
2/25	移乗動作による腰痛予防研修	林ユニットリーダー	有	14
3/25	虐待予防研修 高齢者虐待に関する研修	田村施設長	有	17
延人数				315

② 施設外研修受講状況

(人)

	福祉人材センター	全社協	全老協	東社協	東京都	関連行政	保健所	各自自治体	その他	合計
受講延人員	施設長			7		2				9
	事務員			1						1
	相談員	1		3			1			5
	ケアワーカー	1		2						3
	看護師					1	1			2
	機能訓練指導員									0
	栄養士	1		1			6			8
	その他									0
受講総数	3	0	0	14	0	3	8	0	0	28
回数	3	1		13	6	3	8	3	4	41
記録	有	有		有	有	有	有	有	有	

③ 有資格者数 (H27.3.31現在)

社会福祉士	介護支援専門員	介護福祉士	ホームヘルパー
2	4	19	22

(4) 経理関係

年間契約の業者選定では、合見積りを取り、価格調整に努めました。  
また、必要に応じて補正予算を編成し、将来に備えて繰越金の確保にも努めました。  
本年度の収支状況については、別冊「決算書」のとおりです。

(5) 施設内整備

① 設備関係

- ・ 汚物処理機の導入

② 備品関係

- ・ ダストボックスの導入
- ・ 全自動洗濯機および衣類乾燥機の導入

(6) 防災管理

① 各種防災訓練実施状況

- (a) 毎月1回の定期防災訓練を下記のとおり実施しました。  
 (b)

(H26.8.1~H27.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練 の 内 容	避難誘導訓練	/	/	/	/	22日		15日	19日		21日		18日
	消火訓練	/	/	/	/	22日		15日	25日 26日 27日		21日		18日
	通報訓練	/	/	/	/			15日	25日 26日 27日		21日		18日
	地震訓練	/	/	/	/				19日				
	図上訓練	/	/	/	/	22日					21日		18日
	夜間訓練 (夜間想定を含む)	/	/	/	/			15日					
	その他訓練	/	/	/	/		16日 17日		25日 26日 27日	17日		18日	18日
内容		/	/	/	/	避難誘導方法 器・初期消火訓練	AED・心肺蘇生法訓練	夜間 火災想定訓練	地震想定訓練・消防署による 消火器消火・消火栓、通報・ 逆信等の訓練	消防署による消防設備等の使 用方法訓練時、撮影した DVD鑑賞	初期消火消火器散水 栓・避難誘導訓練	防災設備業者による消 明訓練	日勤務帯火災想定訓 練・非常招集連絡網訓 練
参加 人数	職員	/	/	/	/	15	45	25	35	20	26	26	95
	利用者	/	/	/	/								3
消防署への通知		/	/	/	/	○	○	○	○	○	○	○	○

※移転前の施設の解体前、秋川消防署によるスプリンクラー散水、実際に消火器による消火訓練、受信盤の見方、通報方法、逆信方法、防火扉、消火栓使用方法の指導訓練を受けました。また、訓練内容を撮影し、DVD鑑賞による訓練実施をしまし  
 ※自衛消防訓練技術審査会出場については引越等により、26年度については不参加となりました。

② 防災設備、器具等の点検状況

- (a) 防災訓練終了後に自主点検を次表のとおり行いました。また、自主点検チェック票、火気関係、閉鎖障害等の記録を整備しました。26年度の法定検査・総合点検については、8月に開設したため、27年度より、(有)多摩綜合防災による点検をそれぞれ1回行います。  
 (b) 関東電気保安協会による電気関係の点検を当園担当者立会いのもと、各月一回行いました。

点検内容	回数		点検内容	回数	
	自主	業者		自主	業者
消火器具	8	0	非常警報設備・器具	8	0
避難器具	8	0	非常電源・配線	8	0
火気使用設備・器具	8	0	防災設備	8	0
危険物・設備	8	0			

### Ⅲ 地域社会との交流

#### 1. 地域との連携

##### (1) 招待行事

開催日	招待行事等
7/27(日)	新清快園内覧会

#### 2. 地域交流

##### (1) 地域行事等月別参加状況

開催日		参加行事等
月	日	
4		
5		
6		
7	27(日)	新清快園 内覧会
8		
9	28(日)	八幡神社・春日神社の礼大祭(祭礼)
10	4(土)	日の出町敬老福祉大会
	16(木)	東社協高齢者福祉部会秋川ブロック会
11	25(火)	秋川消防署監修の实地消防訓練
	26(水)	秋川消防署監修の实地消防訓練
	27(木)	秋川消防署監修の实地消防訓練
12	6(土)	那覇太鼓の慰問交流
	12(金)	東社協高齢者福祉部会秋川ブロック会
1	1(水)	第7自治会新年会
	7(水)	第7自治会 お飾り集め
	10(土)	福生病院スタッフによるフラダンスの慰問交流
2	5(木)	東社協高齢者福祉部会秋川ブロック会
	12(木)	東社協高齢者福祉部会秋川ブロック会
3	29(日)	第7自治会総会



### 3. 慰問

#### (1) 地域年少者

来園日	内容	来園人数
10月28日	宝光保育園児〔プレゼント訪問交流〕	33名

#### (2) 地域外年少者

来園日	内容	来園人数

#### (3) 行事等における演芸

来園日	内容	来園人数
10月4日	敬老会（サックス・お囃子）	16名
12月6日	那覇太鼓	8名
3月31日	大正琴来園	11名

### 4. ボランティア活動

#### (1) 一般活動（前記の慰問を除く）

	クラブ	行事	他(囲碁等)
回数	43	0	50
実人員	9	0	3
延人員	387	0	150

#### (2) ボランティアとの交流

月日	事項

### 5. 他施設との連携

#### (1) 第三者委員会

会議名称	開催・出席
連絡会	4月17日・8月21日・9月4日・2月4日
定例会	平成27年03月12日
講演会	11月6日

#### IV 行事・クラブ活動等

##### 1. 行事の実施状況

実施日		行 事
月	日	
4		
5		
6		
7		
8	1	新清快園 開設
9	12 24	誕生祝 彼岸供養
10	4 4 23 28 17	日の出町敬老福祉大会 新清快園 敬老祝賀会 西武信金 お笑い寄席 宝光保育園 敬老来園 誕生会
11	10 13 14	紅葉外出（瀬音の湯） 紅葉ドライブ 誕生会
12	6 5・12 11 16 22	クリスマス会 誕生祝 衆議議員選挙 不在者投票 イルミネーション見学 ゆず湯
1	5・6 14・16 10	初詣 誕生祝 新年会
2	6・13 3	誕生祝 節分
3	6 16～23 4	誕生祝 彼岸供養 ひな祭り

- ・各クラブ、ホーム喫茶は定期的に行なわれる。
- ・利用者懇談会は、北棟・東棟・西棟持ち回りにて開催、各棟年4回)

## 2. クラブ活動の実施状況

### (1) クラブ活動参加状況 (H27.3.31現在)

	男	女	計
在籍人員	22	113	135
加入実人員	17	103	120
未加入人員	5	9	14

### (2) 各クラブ活動実施状況

絵画	参加者のADLを考慮して、塗り絵を中心に実施しました。利用者の皆様は、個性ある作品作りに楽しみながら参加され、充実した時間を過ごされていました。
書道	一年を通して季節や風物の手本を元に作品を書きあげ、作品は展示会へ出品しました。
音楽	ご利用者のリクエスト等で選曲したり、歌いながら、鈴、カスタネット、ハンドベル等の楽器を鳴らしたり、懐かしい歌を選曲して合唱され、話題なども取り入れて音楽療法を楽しまれています。参加者も昨年に比べ増えました。
歌謡	誰でも参加できるクラブを目指して、多数の利用者が参加されました。先生と一緒に懐かしい歌を歌い、また、最近ではご利用者のリクエストも増えて参加者も昨年の倍近く増えました。
華道	季節の花を中心に創作活動を行ないました。また、各利用者の個性ある作品は本館1階に展示しました。
詩吟	参加された皆様は大きな声で詩を読まれました。歴史を感じ取れるように、また、継続して参加できるように心がけました。

### (3) クラブ別参加状況(重複参加あり) (H27.3.31現在)

	指導者	開催日	参加人員		
			男	女	計
絵画	担当職員	第2・4日曜日	5	38	43
書道	木村先生	第1水曜日	1	10	11
音楽	茂庭先生	第1・3火曜日	9	74	83
歌謡	三橋ボランティア	第2・4水曜日	9	68	77
華道	清水先生	第4日曜日	1	21	22
詩吟	高島・大島先生	第2・4土曜日	5	30	35
合計			30	241	271